

灯油を扱う季節です。 油の流出事故には十分注意して下さい。



雪もちらつき、朝晩は冷え込むようになってきましたね。みなさん！灯油を扱う季節です。この時期にいま一度、ホームタンク周りの点検をお願いします。

うっかり油流出事故を起こすと、**油の回収・処理費用は事故を起こした原因者が負担することになるんですよ！**

さあ！雪でホームタンクが埋もれてしまう前に…いいえ！今すぐにでも、みなさんのお宅のホームタンクをチェックしましょう！



この二枚の写真は、河川に油が流れ込んだときのものです。河川の流水は、流域市町村の上水道や農業用水、企業の工業用水等としても活用されており、場合によっては流出事故による影響が地域や下流域全体に及ぶことも考えられます。

また、河川には貴重な動植物も多く生息しており、これらへの悪影響も考えられます。油脂類等の取り扱いには、十分気をつけましょう。

～油流出事故を防ぐための心掛け～

■その場を離れない・目を離さない

ホームタンクなどから灯油を小分けするときは、絶対にその場を離れないようにしましょう。

■屋根からの落雪や除雪時には注意を

→図1参照

■配管の場所には目印を

→図2参照

■定期点検を怠らない

給油管やホームタンクの定期点検に努めましょう。

屋根からの落雪や、除雪の際にホームタンクやLPガスを破損してしまう場合もあります。昨年の除雪時や、今年の夏に傷つけているのに気がつかず、今年の落雪で破損してしまった…ということがないように、もう一度点検しましょう。

図1

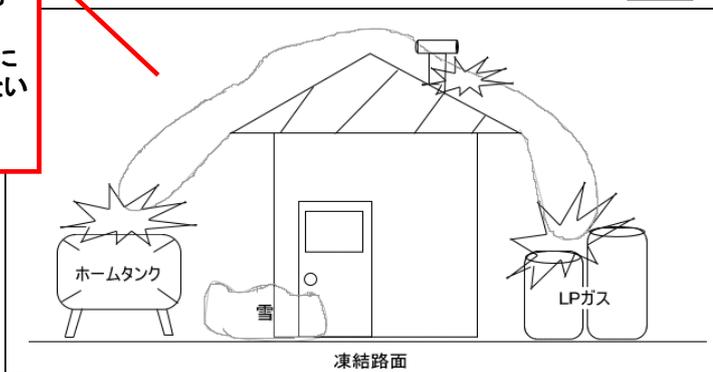
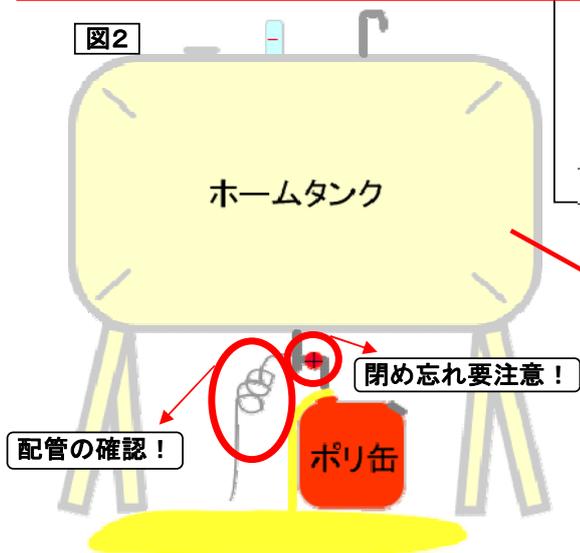


図2



コックの閉め忘れも油流出の原因となります。また、配管もきちんと確認しなければなりません。雪が積もり始めると雪に埋もれて配管の場所がわからなくなってしまう。その前に、雪囲いをしたり、目印を立てておきましょう！



万が一流出事故を起こしたり、発見した場合は、最寄りの警察署・消防署・市町村または藤崎出張所までご連絡下さい。